奈路1号池の豪雨対策工事により決壊被害を回避

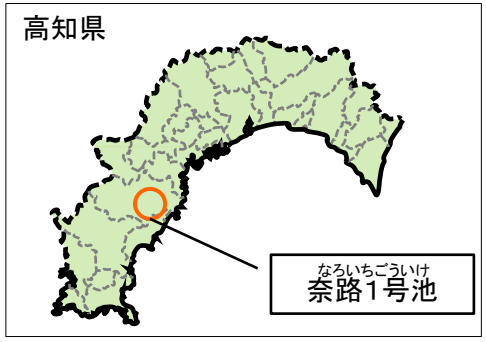
5か年加速化対策
災害時の効果発揮事例
国土強靱化 NATIONAL RESILIENCE

概　　要：「奈路1号池」は、洪水吐の能力が不足しており、豪雨耐性がないことが判明したため、豪雨対策を実施。令和8年台風第6号では24時間降水量400mmを超える豪雨を観測したが、決壊を回避し、浸水被害を防止した。
対 策 名：2 防災重点農業用ため池の防災・減災対策＜5か年加速化対策＞【農林水産省】

- 実施主体：高知県
- 実施場所：高知県高岡郡四万十町
- 事業概要：ため池の決壊防止のため、堤体の豪雨対策工事を実施し、洪水吐の流下能力を強化した。
- 事業費：7.1億円
  （うち5か年加速化対策（加速化）1.3億円）

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
ため池改修事業	洪水吐工（堤体工含む）	約7.1億円	H29～R8
うち５か年加速化対策	洪水吐工（堤体工含む）	約1.3億円	H29～R6

- 災害の外力、被害と効果：令和8年台風第6号に伴い、四万十町では24時間降水量が400mmを超える豪雨となったが、豪雨対策工事を実施したことで、当該施設は決壊することなく、下流域の被害を未然に防止することができた。

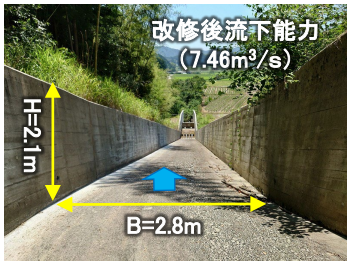




【対策前】
豪雨耐性なし

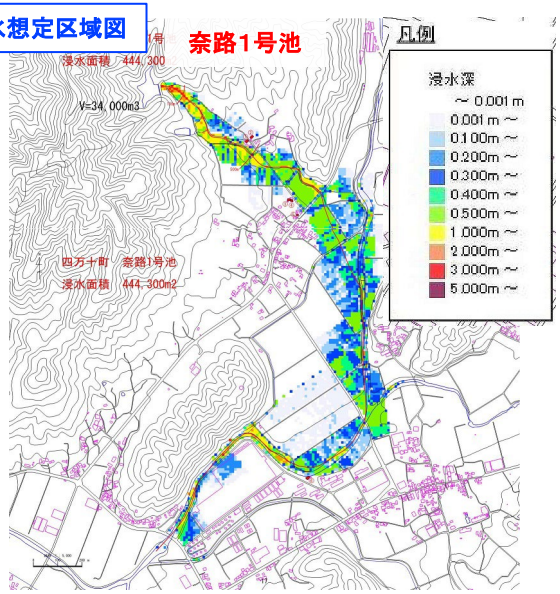


【対策後】
豪雨耐性あり



堤体の決壊を防止し、下流の被害を回避

浸水想定区域図



約5.6億円の想定被害を回避

【対策なし】 想定被害額5.6億円
【対策あり】 0億円

（想定被害額内訳）
作物・農地　1.8億円（田、畑：A=45ha）
農業用施設　1.7億円（農道、水路：L=3,500m）
家屋　0.2億円（6戸）
公共施設等　1.9億円（県道等：L=550m）